

令和7年度四日市市立河原田小学校学校づくりビジョン

学校教育目標

「自ら学び 共に生きる」力を育てる～ウェルビーイングな学校生活をめざして～

知

仲間とともに能動的に
学ぶ子ども

- ◎子どもを学びの主体とする授業づくり及び主体的な家庭学習の励行
- 基礎基本「読み・書き・計算」の定着
- 言語活動の推進
- ・朝読及び読書活動の充実 想像する力の育成
- ICT機器をツールとして活用できる場の設定

徳

他者を思いやり協働する
心をもつ子ども

- ◎子ども同士で話し合い解決する力の育成
- Q-U調査やいじめ調査を活用した教育相談（ぼかぼかタイム）の充実
- 教育活動全体で進める人権教育
- ・人権への知識・感性・行動力の向上
- 考え、議論する道徳の授業づくり
- メディアリテラシー教育の強化

体

主体的に健康を保持し、
運動に親しむ子ども

- ◎心身の健康を管理する資質・能力の育成
- ・保健授業の内容の充実
- 食育の推進
- ・給食準備から片付けまでのマナーの体得
- 基礎運動能力の向上
- ・新5分間運動と授業での運動量確保

ルールやマナーの指導

～子どもにつけたい力～
内容や必要性を共通理解した上で、自主的にルールやマナーを守ろうとする姿勢

社会のルールや
マナーの指導で
社会性を整える



めざす子ども像と
その取り組み

係活動・委員会活動等による子ども同士の主体的な活動による補完

個やTPOに応じた
「ほめ言葉」の支援で
非認知能力を高める

非認知能力の育成



保護者・地域

保護者・地域とともに、
子どもの健全な育ちを
支える学校づくり

- ◎保護者や地域住民が子どもの育ちに関心がもてる積極的な情報発信
- ◎地域ボランティアやゲストティーチャー等CSを中心に地域と協働した活動の推進
- ◎南中学校「学びの一体化」連携の推進
- ◎学校業務の適正化

関係機関

子どもの支援を支える
「チーム学校」づくり

- ◎こ保幼小中連携の推進
- ◎多職種との協働の推進
- SC、SW、学校三師、教育委員会、医療、福祉、保健、警察など



河原田のみかん山の木のように

～安心・安全な環境に根を張り、
保護者や地域の温かい日差（見守りと育み）の中、
関係機関の恵み（フォロー）を受け、
教職員からの栄養（支援）や
整備（指導）を受けて、
子どもが知・徳・体の実を育む手助けをする～

そんな学校づくりをめざします

安心安全な環境づくり

- ◎安全かつ多様な学びに対応する教育環境の整備
- 防災・安全教育の推進
- ◎チームで取り組む0次対応及び早期対応
- ともに支え合い、学びあえる学級・学校づくり

- 自己肯定感
- ルールを遵守する自制心
- 物事をやり抜く力
- 情動的・認知的な共感性
- ◎コミュニケーション力、特に「聴く力」

※記載以外につきましても、「第4次四日市市学校教育ビジョン」に基づき、適正に取り組んでいきます。